

保育所等訪問支援事業

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターひまわり		
○保護者評価実施期間	2024年10月7日		～ 2024年10月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2024年10月7日		～ 2024年10月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	2024年10月7日		～ 2024年10月25日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2024年11月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長年の療育実績があり、それらを保育所等訪問支援にも活かすことができる。	職員研修・学習会	保育所訪問支援の実践の積み重ねも増やしていく。
2	訪問先施設で行われている実践を尊重した上で訪問支援を行なう。	保育園、幼稚園勤務経験者を配置しており、保育園、幼稚園側の大変さも理解した上で訪問支援を行なう。指導助言という姿勢でなく共に考え合う機会としてもらう。	訪問先施設とのコミュニケーションを深める。
3	分野を超えた多職種との連携を大事にしている	併設している他事業所との連携を行うことで支援の連携に関して検討をしている	今後も連携を実施していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所訪問についての事業実績がまだ浅い	指定からの年数が短い事やケース数が少ない為	事業継続し経験を積み重ねる 周知を行い利用者・事業実績を増やす
2	学齢期への支援スキルが不足	これまでの事業実績やセンター自体が乳幼児期の支援を主力としている為	学齢期支援の研修、職員のスキルアップ
3	事業自体の周知理解が低い	通信等での周知をしていない	行政との連携を深める 周知方法を検討

<外部評価> 社会福祉法人いずみ会苦情解決第三者委員：山田駒平

※2024年11月13日(水)13:30～15:30 ひまわりにて実施

この事業は、毎日当園が関われるわけではなく、状況を把握することが難しい中で、交流に努力し、学び合うことが必要な事業と考えます。訪問先の施設から好意的な意見が出されているようですが、机上の空論的な議論にならないよう、これからも事業の実施にあたって、お互いに交流し、学び合う立場から、積極的に取り組まれるよう期待します。

保育所等訪問支援事業

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センターひまわり

公表日 2024年12月1日

利用児童数 3

回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1	0	0	0		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1	0	0	0		
適切な 支援 の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1	0	0	0		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	0	0	0		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	0		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1	0	0	0		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	0	0	0		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	1	0	0	0		

保育所等訪問支援事業

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	2024年12月1日
児童発達支援センターひまわり	利用児童数	3 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	2	0	見学の時の説明はよく観察され丁寧である。 まだ利用回数が少ない為どちらともいえません	今後も適切な対応ができるよう、スキルアップに努めます
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1	2	0	具体的な質問をする事で答えていただき助かっています。 まだ利用回数が少ない為どちらともいえません	今後も適切な対応ができるよう、スキルアップに努めます
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	1	0	質問や意見に関しても適切に対応して下さい。	今後も適切な対応ができるよう、スキルアップに努めます
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2	0	目標に向けて取り組みつつ、少しずつ課題、困りごとが軽減されている。	すぐに結果を求める事は困難ですが、考え合う事を続けていきます
5	事業所からの支援に満足していますか。	3	0	0	・様子を共有し、個々にあった支援を考えて下さり感謝します。 ・家庭とのやりとりを仲介して下さいるのがとてもありがたく、感謝しております	今後も訪問支援が保育所等と保護者と訪問支援とで共に考え合う機会になることを大切にしていきます
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
いつもお世話になりありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。 保育所で集団生活の関わり方とひまわりでの関わり方で子ども対職員の割合がかなり違い課題と感じます。					訪問支援は子どもへの関わりについて共に考え合い、整理する機会となればと考えています。今後も訪問支援を利用して良かったと思えるよう尽力してまいります。	

保育所等訪問支援事業

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターひまわり					公表日	2024年12月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1	0				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0				
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1	0		一人体制の為他事業との情報交換等をおこ なっていく		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	2024年度より実施			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1	0		一人体制の為他事業との情報交換等をおこ なっていく		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	0	2024年度より苦情解決第三者委員が参画する			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1	0				
適切 な支 援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1	0	利用開始前に保護者からの聞き取り、保育園 へ見学と聞き取りを行い把握している			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0	プランニングを作成する際に、保護者の方と 先生方に了承を得てから、個別支援計画を 作成している			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	0	1		フォーマルなアセスメントを活用している事業所 との連携を行い情報共有検討することで事業所と して取り入れていくか否か検討を行う		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1	0				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1	0		一人体制の為他事業との情報交換等をおこ なっていく		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	0	1	月1回事業所連携会議を行う中で情報共有を 実施している	一人体制の為他事業との情報交換等をおこ なっていく		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	0	1	月1回事業所連携会議を行う中で情報共有を 実施している	一人体制の為他事業との情報交換等をおこ なっていく		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1	0				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1	0	訪問時には必ず記録を取り、児の様子だけ でなく、関わりによっての子どもの行動の 変化等も記録するよう心掛けている。				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	1	0	保護者への参加を依頼している				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0	会議に参加または引継ぎ書類を作成し、児の情報共有を図っている	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1	0	外部の研修には可能な限り参加している	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0	管理者が参画している	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0		
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	0	センターとしての学習会を実施し周知	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0	利用契約時に説明している	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0	訪問を開始する前に訪問支援についての説明を行っている	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0	個別支援計画を作成する際は、保護者の方や保育所等の先生方と目標等を一緒に考え合っている	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0	保護者の方から相談等があった場合は都度相談等応じている	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	1	事業の特性から難しい	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	1	センターとしての学習会を実施し周知	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0	保育所等の先生方から相談があった際は都度応じている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1	0	保護者の方に渡している報告書を訪問先にも渡すことで振り返りを行っている	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0	報告書を作成し共有している	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0	信頼関係を築けるよう、先生方の意見等も取り入れながら関わりを考え合っている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0		